

心豊かなまちづくり



一宮地区コミュニティ協議会

一宮地区は、2000年の昔から清らかな水と豊かな緑に育まれた歴史を伝え、讃岐一宮「田村神社」や四国霊場第八十三番札所「一宮寺」などの社寺と幼稚園から高等学校までの学校を有する文化と教育の町です。

後世に一宮の歴史を伝えるため、昭和40年に『一宮村史』を平成2年に『さぬき一宮郷土誌』を発刊いたしました。

今回、近代版として昭和31年高松市に合併から60年を経ることを節目に戦後史を中心とした『一宮郷土誌 現代編』を発刊いたしました。

一宮地区の歴史書として、一宮小学校や一宮中学校へ配布し子どもたちの教材に始まり、県・市図書館および他地区コミュニティセンター図書館などへも配布し活用していただきました。



